

【取組内容④】 やむを得ず登校できない生徒への対応

日常的なクラウド活用をもとに、生徒とのコミュニケーションを絶やさず学びを止めないための取組を

クラウド上で教材を共有&オンライン学習


 いつでもどこでも学びにアクセス

- ① 授業で使用する教材や単元計画、ルーブリック等をTeamsやClassroom上で共有
- ② チャンネル等を活用し、1日の予定やオンライン学習の有無を連絡
- ③ 課題機能等を活用し、学習成果物の確認・返信
- ④ 録画機能を用いて、オンデマンドによる配信

生徒の反応



休んでいる間にどれくらい授業が進んでいるのかが不安だったけれど、授業の様子がいつでもクラウドで確認できるので安心できるね。

別室登校の場合も・・・

様々な事情から別室登校をしている生徒も、クラウドに教材が共有されているので、教室での学習進度を把握することができます。それぞれのペースで課題に取り組んだり、オンデマンド動画や、オンラインで授業の様子を視聴したりすることで、学びの保障につながります。



 学級休業になったときも・・・


 クラウド上で学びを継続

普段の授業から、クラウド上に共有された教材やワークシートを活用しているので、休業時も継続して取り組むことができます。



 課題の確認、支援も

課題機能等を用いることで、提出物の確認や、それに対するコメント、評価も簡単です。質問タイムとして個別のオンライン会議を設ける等、個に応じた指導も可能です。



 オンライン学習も

TeamsやMeetの会議を利用し、双方向オンライン学習も行っています。リアルタイムに参加ができなくても、録画機能をもとに、オンデマンドで視聴できるようにしておくことで、自分のペースでくり返し確認することができます。

